

新しい学校給食センターの基本計画がまとまりました

園学務課 ☎826・1111 内線5111

市では、現在2か所の学校給食センターから市立小・中学校、幼稚園へ、毎日約12000食の給食を提供しています。どちらの施設も建設から40年以上経過し施設設備の老朽化が著しいため、施設を統合のうえ、旧新治庁舎跡地に新たな学校給食センターを整備します。

新学校給食センター設計方針

- 安心・安全で望ましい食環境が提供できる施設
- 食物アレルギーへの対応が可能な施設
- 食育・地産地消が推進できる施設
- 効率的に給食が提供できる施設

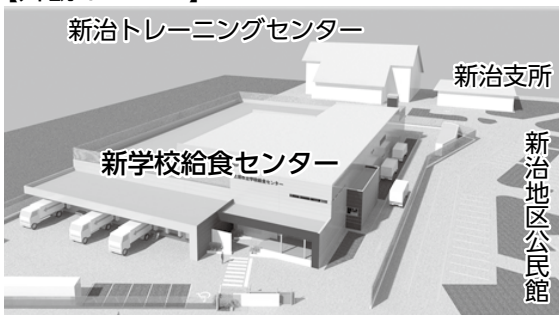
今後の事業スケジュール

- 平成29年度…実施設計
- 平成30～32年度…建設工事・稼働準備
- 平成32年9月…供用開始

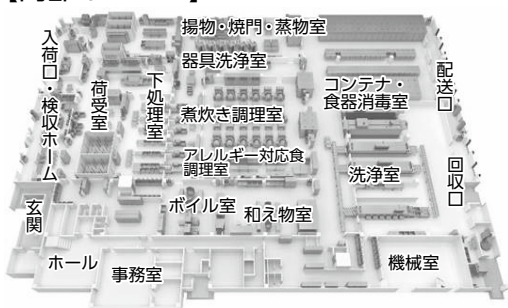
施設概要

- 建設面積…約4100㎡
- 延べ面積…約4930㎡
- 構造・階数…鉄骨造・地上2階建
- 提供食数…最大12000食

【外観イメージ】



【内部イメージ】



災害に備える取り組み

県と市では、東日本大震災の教訓を活かし、災害時に想定される断水や夜間非難など対応強化を図るため、防災設備や制度の整備を進めています。

茨城県の取り組み

災害に備えて、霞ヶ浦総合公園内に、次の施設を整備しています。

- 飲料水兼用耐震性貯水槽
- 災害のない平常時は水道管・消火栓・防火水槽として活用し、災害時には飲料水や生活用水などの貯水槽として活用します。
- 非常用照明灯

公園内の照明灯の一部に、太陽光エネルギーを利用して発電する照明を整備し、災害時の停電に備えます。
園県土浦土木事務所 道路整備第一課 ☎822・4344

土浦市の取り組み

- 耐震性貯水槽の設置
- 防災行政無線の整備
- 中学校防災井戸の整備
- 災害時協力井戸制度
- 町内会井戸補助制度
- 自主防災組織への補助制度 など

〈耐震性貯水槽設置済み施設〉
・霞ヶ浦総合公園(県設置)
・土浦第一中学校
・土浦第二中学校
・土浦第三中学校
・都和南小学校
・土浦市消防本部
※設備・制度について、詳しくはお問い合わせください。
園総務課 ☎826・1111 内線2009

